

基本方針
<ul style="list-style-type: none"> ○ 6つの地域の子どもたちがそれぞれのよさを発揮し、新しい梁川小学校をつくる。 ○ 子どもたちが元気に安心して登校でき、教職員ははつらつと勤務できる学校、学級をつくる。 ○ 「子どもたちに、保護者に、地域に、何ができるか、何をすべきか」の発想で教育活動にあたる。 ○ 様々な教育活動に取り組む際には、子どもに対し、「なぜ、それを行うのか」の説明と、意欲の喚起につながる言葉かけを行う。 ○ 子どもが生き生きと活動している姿、教職員が汗している姿により、保護者や地域からの信頼を得る。 ○ 教職員は、近年の社会の変化、教育変革に敏感になり、それを意識して教育活動にあたる。 ○ 教職員自身の事故防止と不祥事の絶無に心がける。 ○ 「働き方改革」に伴う多忙・多忙化解消のために、教育活動の厳選、事務の簡素化、各種会議の削減・時間の見直しにより、教職員の適正な就業に努め、教職員の健康管理を適切に行う。

教育目標
<p>心やさしく とともに高め合う子どもの育成</p> <p>知徳体 自ら学び考える子ども 思いやりのある子ども 根気強くやりぬく子ども</p> <p>期待する児童像（具体的な児童の姿）</p> <p>(知) 課題（めあて）について進んで考え、考えたことを表現する。 (知) 話をよく聞き、思ったことを伝え合う。 (知) 基礎基本をしっかりと身に付け、それを活用して新たな課題を解決する。 (徳) 時と場に応じた言動に心がける。 (徳) だれとでも協力をする。 (徳) 校舎やものを大切にする。 (体) 自分の目当てに向かって、ねばり強く運動する。 (体) 安全を考えて行動する。 (体) 健康に気を付けて生活する。</p>

児童・保護者・地域の実態
<ul style="list-style-type: none"> ○ 特に大きな生徒指導上の問題はないが、不登校・不登校傾向の児童が数名おり、主に家庭環境が影響していると思われる。 ○ 素直だが、あいさつは不十分である。 ○ 学力は全国・県平均をわずかに下回っている。 ○ 50m走は上昇傾向にあり、陥没している種目が減ってきている。 ○ 図書室を利用する児童が増加している。 ○ P T A活動に協力的であるが、学年集会への参加率は低い。 ○ 学校行事への関心は高い。 ○ 梁川 S C Cの支援で地域の人材を活用した教育活動を展開している。 ○ 学区が広い。(29年度統合により) ○ 特別な支援を必要としている児童が増えている。 ○ 視力は良いが、う歯の治療が進んでいない。肥満傾向も解消していない。

重点目標（五つの柱）				
自ら学び考える子ども	思いやりのある子ども	根気強くやりぬく子ども	実践事項	
(1) 毎時間のめあてに向かって本気で取り組み、達成しよう。	(2) はきはきと、笑顔で、ていねいなあいさつや返事、会釈をしよう。	(4) 力を合わせて、校舎内外をきれいにし、大事に使おう。	(3) みんなの約束「自分がされていやなことは人にしない、言わない」を守り、たくさんの友だちをつくろう。	(5) 進んで運動に取り組み、体力づくりに励もう。
① 基礎的・基本的な学習内容の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の授業における基礎・基本の指導の充実 ・ 学力調査（全国、県、市）の実施と活用 ② 授業の充実と家庭学習の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交流する場の工夫と振り返りの充実 ・ 授業とリンクした家庭学習の推進 ・ 新学習指導要領への対応 ③ 現職研究の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修計画の実施 ・ 算数科の授業を通じた授業力の向上（小教研県大会） 	① あいさつをする心の指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「主として人とのかかわり」の指導の充実 ② あいさつ運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童会活動での工夫した取り組み ・ 通学班指導の工夫 ③ 生徒指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間指導計画の推進（月別「みんなの約束」の実施） 	① 道徳の時間の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「主として人とのかかわり」の指導の充実 ・ 「考え、議論する」「価値に気づく」道徳の授業の実現 ② 各種調査を生かした学年・学級経営の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ Q-Uテスト ・ 教育相談 ・ アンケート（いじめ・生活） ③ 様々な構成員による集団活動の場の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 縦割り班によるふれ合い活動 ・ 低中高学年ブロックでの活動 ・ 特別活動 	① 感謝の気持ちを持って、校舎や備品を大切に使う指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃活動の充実 〔学期末清掃の充実〕 外掃除の工夫 ・ 校内美化の意識付け 〔ごみ拾い 整理整頓 後片付け ボランティア活動 など〕 ② 気持ちのよい生活を送れる校内環境づくりの工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教室経営、廊下等の掲示の工夫 	① 年間を通じた体力作りへの取り組みの工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校内マラソン記録会に向けた業間時における全校的取り組み ・ 全学年共通の学習カードの活用 ② 運動身体づくりプログラムの実施と自校化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科指導計画や主運動との関連を図った種目の選択や工夫 ③ 体育科における運動量の確保と質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育科授業の工夫と改善 ・ 単元や内容に応じた学級体育の実施と工夫 ・ 体育アドバイザーの活用